

mAT-30 Automatic Tuner For YAESU Transceivers



mAT-30 は、最新の YAESU トランシーバーでの使用を目的とした自動チューナーです。FC-30、FC-40、または FC-50 YAESU チューナーをサポートする一部の YAESU トランシーバーで動作します。互換性のあるユニットの部分的なリストには、FT-100、FT-857D、FT-897D、FT-450D、FT-891、FT-950、FT-991、FT-991A、FTDX-3000 が含まれます。操作は八重洲チューナーの方式と同じで、簡単で便利です。

現在、mAT-30 は FT-817/818 をサポートしていません。それら进行操作する場合は、QRP トランシーバー用に特別に設計され、FT-817/818 およびその他の QRP デバイスを完全にサポートする別のチューナー、mAT-10 を選択できます。

mAT-30 は CAT/LINEAR ジャックを介してトランシーバーに接続し、チューニング サイクルを制御します。トランシーバーの Tune ボタンはチューナーを制御します。CAT/LINEAR ジャックはチューナーにも電源を供給するため、外部電源は必要ありません。チューニングは、トランシーバーの前面にある TUNE ボタンを 1 秒間押し続けると実行されます。

mAT-180H Automatic Tuner For ICOM&KENWOOD



mAT-180H は、最大 120 ワットの電力レベルで、HF スペクトル全体に加えて 6 メートルにわたる自動アンテナ チューニングを提供します。ダイポール、垂直、八木、またはほぼすべての同軸給電アンテナを調整します。これは、多くのラジオの内蔵チューナーを含め、検討されている可能性のある他のチューナーよりもはるかに優れた、驚くべき範囲のアンテナとインピーダンスに一致します。

mAT-180H は、最新の ICOM および KENWOOD HF トランシーバー用に特別に設計された自動アンテナチューナーです。mAT-CI と mAT-CK の 2 つのコントロール ケーブルから選択できます。これらは、それぞれ ICOM および KENWOOD トランシーバーに適しています。対応するコントロール ケーブルを使用すると、対応するトランシーバーにチューナーを使用できます。mAT-180H 標準付属品には、ICOM コントロール ケーブル mAT-CI のみが含まれています。mAT-CK が必要な場合は、さらに購入してください。

mAT-180H を mAT-CI コントロール ケーブルを介して ICOM トランシーバーで使用すると、ICOM のオリジナルの AH-3 および AH-4 自動チューナーと完全に互換性があります。両方の ICOM チューナーを使用できるトランシーバーは、IC-706、703、718、7000、7100、7200、7300、7410、746、756、7600 シリーズのトランシーバーを含む mAT-180H も使用できます。

チューナーが mAT-CK コントロールケーブルを介してケンウッドトランシーバーで使用される場合、AT-250、AT-300 などのケンウッドオリジナルチューナーと完全に互換性があります。mAT-180H を使用できるケンウッドのトランシーバーは、TRC-80、TK-80、TS-2000、50、450、480SAT(HX バージョンを除く)、570、590、850、870、990 などです。その他のタイプのトランシーバーも使用できます KENWOOD AT-300 チューナーをサポートする限り、mAT-180H。KENWOOD TS-430、TS-440 は古すぎてこのチューナーは使えません。

mAT-180H には 16,000 の周波数メモリーがあります。mAT-180H は、以前にチューニングした周波数またはその近くでチューニングする場合、「メモリ チューン」を使用して、以前のチューニング パラメータを一瞬で呼び出します。記憶された設定が使用できない場合、チューナーは完全なチューニング サイクルを実行し、その周波数の後続のチューニング サイクルでメモリ リコール用のパラメータを保存します。このように、mAT-180H は使用に応じて「学習」し、帯域と周波数に適応します。

mAT-CI for ICOM 付属ケーブル mAT-CK for Kenwood オプションケーブル

mAT-K100 Automatic Tuner For KENWOOD&ICOM Transceivers



mAT-K100 は、最大 120 ワットの電力レベルで、HF スペクトル全体に加えて 6 メートルにわたる自動アンテナ チューニングを提供します。ダイポール、垂直、八木、またはほぼすべての同軸給電アンテナを調整します。これは、多くのラジオの内蔵チューナーを含め、検討されている可能性のある他のチューナーよりもはるかに優れた、驚くべき範囲のアンテナとインピーダンスに一致します。

mAT-K100 は、最新の ICOM および KENWOOD HF トランシーバー用に特別に設計された自動アンテナ チューナーです。mAT-CI と mAT-CK の 2 つのコントロール ケーブルから選択できます。これらは、それぞれ ICOM および KENWOOD トランシーバーに適しています。対応するコントロール ケーブルを使用すると、対応するトランシーバーにチューナーを使用できます。mAT-K100 標準付属品には KENWOOD コントロール ケーブル mAT-CK のみが含まれています。mAT-CI が必要な場合は、さらに購入してください。

mAT-K100 を mAT-CI コントロール ケーブルを介して ICOM トランシーバーで使用すると、ICOM のオリジナルの AH-3 および AH-4 自動チューナーと完全に互換性があります。両方の ICOM チューナーを使用できるトランシーバーは、IC-706、703、718、7000、7100、7200、7300、7410、746、756、7600 シリーズのトランシーバーを含む mAT-K100 も使用できます。

チューナーが mAT-CK コントロールケーブルを介してケンウッドトランシーバーで使用される場合、AT-250、AT-300 などのケンウッドオリジナルチューナーと完全に互換性があります。mAT-K100 を使用できるケンウッドのトランシーバーは、TRC-80、TK-80、TS-2000、50、450、480SAT(HX バージョンを除く)、570、590、850、870、990 などです。その他のタイプのトランシーバーも使用できます KENWOOD AT-300 チューナーをサポートしている限り、mAT-K100。KENWOOD TS-430、TS-440 は古すぎてこのチューナーは使えません。

mAT-K100 には 16,000 の周波数メモリがあります。mAT-K100 は、以前にチューニングされた周波数またはその近くでチューニングする場合、「メモリ チューン」を使用して、以前のチューニング パラメータを数分の 1 秒で呼び出します。記憶された設定が使用できない場合、チューナーは完全なチューニング サイクルを実行し、その周波数の後続のチューニング サイクルでメモリ リコール用のパラメータを保存します。このように、mAT-K100 は使用に応じて「学習」し、帯域と周波数に適応します。

mAT-CK for Kenwood 付属ケーブル mAT-CI for ICOM オプションケーブル

mAT-125E General Automatic Antenna Tuner



mAT-125E は多用途の自動チューナーで、ほぼすべてのタイプの送信機で使用できます。最大 120 ワットの電力レベルで、HF スペクトル全体と 6 メートルにわたって自動アンテナ チューニングを提供します。ダイポール、垂直、八木、またはほぼすべての同軸給電アンテナを調整します。mAT-125E は、多くのラジオの内蔵チューナーを含め、検討されている可能性のある他のチューナーよりもはるかに優れた、驚くべき範囲のアンテナとインピーダンスに一致します。

mAT-125E には 16,000 の周波数メモリがあります。mAT-125E は、以前にチューニングされた周波数またはその近くでチューニングする場合、「メモリ チューン」を使用して、以前のチューニング パラメータを数分の 1 秒で呼び出します。記憶された設定が使用できない場合、チューナーは完全なチューニング サイクルを実行し、その周波数の後続のチューニング サイクルでメモリ リコール用のパラメータを保存します。このように、mAT-125E は使用に応じて「学習」し、帯域と周波数に適応します。

チューナーにデータ ケーブルを接続する必要はありませんが、送信機への 50 オームの RF ケーブルのみが必要です。

mAT-125E には、外部電源を必要としない 2 つの 18650 Li バッテリーが含まれているため、mAT-125E を簡単に使用できます。専用の充電器が付属しており、充電すると非常に長時間動作するラッチングリレーを使用しています。

mAT-10 Automatic Tuner For Qrp Transceivers



mAT-10 は、YAESU FT-817/818 用に設計されたコンパクトで精巧なチューナーで、他の QRP トランシーバーでも使用できます。FT-817/818 と専用コントロールケーブル mAT-CY で接続すれば、便利な「ワンキーチューニング」が実現できる専用チューナーです。制御ケーブルを使用しない場合、すべての低電力トランシーバーのユニバーサル QRP チューナーになります。

mAT-10 は、コントロール ケーブルを介して FT-817/818 トランシーバーの ACC ポートに接続されます。ACC インターフェイスを使用すると、PC や mAT-10 などの外部デバイスからシリアル コマンドを送信して FT-817/818 を制御できます。mAT-10 には「ワンキーチューニング」という機能があります。チューナーの多機能キーを押すと、mAT-10 はトランシーバーのスタートアップ チューニングを自動的に制御します。

mAT-10 を他の QRP トランシーバーで使用する場合、コントロール ケーブルは不要で、RF ケーブルを接続するだけで動作します。チューニングプロセスは、パネルのマルチファンクションを押すことで完了することができ、その操作は非常に簡単です。

mAT-705Plus Automatic Antenna Tuner



1. mAT-705Plus チューナーは、アルカリ電池の代わりに 2 つの内蔵リチウム電池を使用します。ユーザーは、バッテリーを交換するためにチューナーのハウジングを開く必要がなくなりました。
2. チューナーはタイプの USB 充電ポートを使用するため、ユーザーは携帯電話の充電器を使用して簡単にチューナーを充電できます。
2. チューナーの新しいバージョンでは、機械式電源スイッチがなくなりました。その電源は送信機によって自動的に制御されます。コントロールケーブルを接続した後、送信機と一緒にオン/オフします。手動でオン/オフする必要はありません。
4. チューナーはより大きな LED レンズを使用し、PCB に取り付けられています。

mAT-40 Automatic Antenna Tuner



mAT-40 HF-SSB 自動アンテナ チューナーを使用すると、アンバランスまたは単線のアンテナを自動的にすばやく調整できます。ICOM、YAESU、KENWOOD など、さまざまなインターフェースケーブルを選択することで、自社ブランドのチューナーと同様に、さまざまなブランドの送信機で操作できます。チューナーハウジングは、アルミニウムフライス加工と酸化表面技術によって製造され、美しく、繊細で、コンパクトでしっかりしています。あらゆる種類の過酷な屋外環境でうまく機能します。チューナーの最大サイズはわずか 20 cm で、現在の屋外用アンテナチューナーでは最小です。

また、mAT-40 は高度なメモリ チューニングを備えており、16000 のメモリ ロケーションを提供します。以前に使用した周波数の近くでチューニングすると、ほぼ瞬時にチューニングするための設定が呼び出されます。使用するにつれて、お気に入りの周波数と帯域を学習します。必要に応じて、チューニング サイクルを手動で開始することもできます。

チューナーの標準構成の付属品には 50 オームの同軸ケーブルが含まれておらず、ユーザーが自分で準備する必要があります。

チューナーは以下の部品で構成されています: mAT-40 ホスト、コントロール ケーブル (mAT-40-D、10m)、YAESU インターフェイス ケーブル (mAT-40-Y)、ICOM インターフェイス ケーブル (mAT-40-M)、KENWOOD インターフェイス ケーブル (mAT-40-K)。mAT-40 ホストと mAT-40-D コントロール ケーブルは必要な部品であり、残りのインターフェイス ケーブルは選択されています。無線機に応じて異なるインターフェイス ケーブルを選択できます。

コントロールケーブルは標準付属品で、チューナーが付属しています。長さ 10 メートルの 6 芯ケーブルです。

Optional cable

mAT-40-M for ICOM mAT-40-Y for YAESU mAT-40-K for Kenwood

mAT-1500Pro Automatic Antenna Tuner



mAT-1500Pro は、ほぼすべての送信機とアンプに適合する多目的高出力自動アンテナ チューナーです。許容される最大 RF 電力は 1500 ワット (SSB) で、2 つのアンテナを同時に接続できます。

接続されているさまざまな送信機に応じて、チューナーには 3 つの動作モード、YAESU モード、ICOM&KENWOOD モード、GENERAL モードがあります。



接続されているさまざまな送信機に応じて、チューナーには 3 つの動作モード、YAESU モード、ICOM&KENWOOD モード、GENERAL モードがあります。



チューナーは、現在接続されている送信機のタイプを自動的に判断して一致させることができるため、手動操作を最小限に抑え、ワイヤレス通信システムの自動化と利便性を向上させます。

mAT-Y200 Automatic Antenna Tuner



mAT-Y200 は、FT-891、FT-991A、FTDX10、FTDX101D、FTDX101MP など、RF 出力が 200W(SSB) 以下の Yaesu ブランドの送信機用に特別に設計されています。FTDX5000 および FT-2000 には使用できないことに注意してください。これらの送信機には標準の 8 ピン Yaesu チューナー インターフェイスがないためです。FTDX-101MP 送信機の場合、外部チューナーを使用すると、最大 RF 電力が自動的に 100W に設定されるため、このチューナーを使用する場合、最大出力 RF 電力は 100W です。このトランスミッターを使用する場合は、FT-817/818 用に特別に設計された mAT-10 チューナーを選択してください。

このチューナーは、送信機を FT8、CW、RTTY などのデジタル モードで操作するのが好きなユーザーにも最適です。ほとんどのチューナーでは、チューナーに入る 100 ワットのデジタル モード RF 信号に耐えることはできません。mAT-Y200 は、最大 100 ワットのデジタル モード RF 信号がチューナーを通過できるようにします。

mAT-Y200 の動作周波数範囲は 1.8 ~ 54MHz で、最大許容 RF 電力は 200 ワットです。外部アンテナ チューナーとして、コントロール ケーブル mAT-CY を介して送信機に接続します。送信機は、このケーブルを介してチューナーに電力を供給し、チューナーと通信し、チューナーの動作を制御します。チューナーは、追加の電源を必要としません。チューナーは、チューナーの操作を非常に便利にする古典的な mAT-30 チューナーと同じように、周波数データを追跡して送信機と同期させることができます。

ダイポール、垂直、八木、またはほぼすべての同軸給電アンテナを調整します。これは、多くのラジオの内蔵チューナーを含め、検討されている可能性のある他のチューナーよりもはるかに優れた、驚くべき範囲のアンテナとインピーダンスに一致します。

mat-50